

日 退 教 事務局だより

日本退職教職員協議会

発行責任者 竹田邦明

17-5

2017年6月15日

(FAX送信 1枚)

「共謀罪法案」参院本会議採決強行

安倍政権の国会私物化に強く抗議

6月15日午前2時30分過ぎに開催された参議院本会議において、自民、公明、維新が、「共謀罪」法案（「組織的犯罪処罰法改正案」）の審議を打ち切って採決を強行し、同日午前7時46分、可決されたことに、私たち怒りを込めて強く抗議します。

「中間報告」という異例の手法を駆使してまで強引に法案の成立を図った背景には、直近の世論調査で、「共謀罪」法案に関する政府の「説明が不十分とする」回答が、77%に達したことや、森友学園及び、加計学園の疑惑が国会審議の中で深まっていたこと、さらに、これらが原因で安倍内閣の支持率が低下したことにより、政府・与党が6月18日までの会期を延長することなく閉会し、幕引きしようと目論んだ結果です。

こうした政府・与党による強行採決は、委員会審議を否定するものであるばかりか、議会制民主主義を踏みにじる強権的な国会運営であり断じて許されるものではありません。

安倍首相の国会私物化に強く抗議するものです。今後この共謀罪の廃止を求め、「平和フォーラム」「総がかり行動・1000人委員会」の行動にともにとりくむとともに、すぐそばに来ている「憲法改悪」の動きに反対しとりくみます。



6・15 12:00頃
共謀罪法案強行に抗議する会員（議員会館前）

今後の日程

6月15日(木) 18:30～ 国会正門前(憲政記念会館側)

(6月16日に予定していた行動は中止です)

6月19日(火) 18:30～ 国会正門前(憲政記念会館側)